

平成30年度の主な変更点（衝突安全性能評価）

- ・ 高齢乗員等の被害軽減のため、使用するダミーを小柄女性ダミーに変更する等一部試験条件を変更
- ・ 事故実態に合わせて、乗員保護性能評価と歩行者保護性能評価の点数配分を変更
- ・ わかりやすさの観点から、衝突安全性能評価の満点を208点から100点に変更

試験ごとの 点数	乗員保護性能評価				歩行者保護性能評価		シートベルト 着用警報装置	満点 (各評価点 の合計)
	フルラップ 前面衝突	オフセット 前面衝突	側面衝突	後面衝突 頸部保護性能	歩行者頭部 保護性能	歩行者脚部保 護性能		
平成30年度	21点	21点	15点	2点	32点	5点	4点	<u>100点</u>
	59点				37点		4点	
平成29年度	30点	30点	25点	15点	75点	25点	8点	208点
	100点				100点		8点	

衝突安全性能 評価の区分	平成30年度 100点満点		平成29年度 208点満点	
	★★★★★ 82.0点以上 ★★★★☆ 72.5点以上82.0点未満 ★★★☆☆ 63.0点以上72.5点未満 ★★☆☆☆ 53.5点以上63.0点未満 ★☆☆☆☆ 53.5点未満		★★★★★ 170.0点以上 ★★★★☆ 150.0点以上170.0点未満 ★★★☆☆ 130.0点以上150.0点未満 ★★☆☆☆ 110.0点以上130.0点未満 ★☆☆☆☆ 110.0点未満	

※平成30年度の☆☆☆☆☆の要件は上記に加え、シートベルト着用警報装置評価以外の全ての項目で5段階評価のうち上位2段階取得が必要